

2013年5月17日

日本空港ビルディング株式会社

羽田空港国内線旅客ターミナル 「i Pad」を活用したご案内サービスの提供開始



日本空港ビルディング株式会社は、お客さまへの迅速な情報提供による利便性の向上と、より安心して旅客ターミナルをご利用いただけるよう、案内所および巡回案内スタッフ（エアポートコンシェルジェ）による案内業務において、タブレット端末「i Pad^{※1}」の活用を4月1日（月）より開始いたしました。

館内パンフレットなどの各書類を電子化することで、その場でフライト情報や商品情報、店舗情報等を検索でき、迅速にご案内することができます。また、迷子のお子さまの情報や緊急時の空港内情報をスタッフ間で共有できる「館内呼び出し登録システム^{※2}」および「緊急連絡システム^{※2}」を搭載し、空港ご利用のお客さまにタイムリーな情報をご案内することが可能となり、ゴールデンウィーク期間中にも、迷子のお子さまの迅速な発見につながりました。

当社は今後も皆さまにご満足いただける旅客ターミナルを目指して、さらなるサービス向上に取り組んでまいります。

記

1. タブレット端末による案内業務開始日

2013年4月1日（月）～

2. タブレット端末導入エリア

国内線第1・第2旅客ターミナル（案内所および巡回案内スタッフ（エアポートコンシェルジェ））

3. タブレット端末で提供する主な案内サービス

- (1) 館内パンフレットなどの各案内書類を電子化し、スムーズにご案内します。
- (2) 迷子のお子さまについての情報を共有できる館内呼び出し登録システムでスピーディにご案内します。（別紙参照）
- (3) 緊急連絡システムを活用し、地震などの緊急時の館内の状況をタイムリーにご案内します。（別紙参照）

※1 iPadはApple Inc.の商標です。

※2 当社グループ会社である国際協商株式会社および株式会社大塚商会、サイボウズ株式会社の協力・提携により開発したシステム。

【本件に関するお問い合わせ】

日本空港ビルディング株式会社 施設・安全本部 施設部 旅客サービス課

TEL：03-5757-8505（9:00～17:30）※土日祝を除く

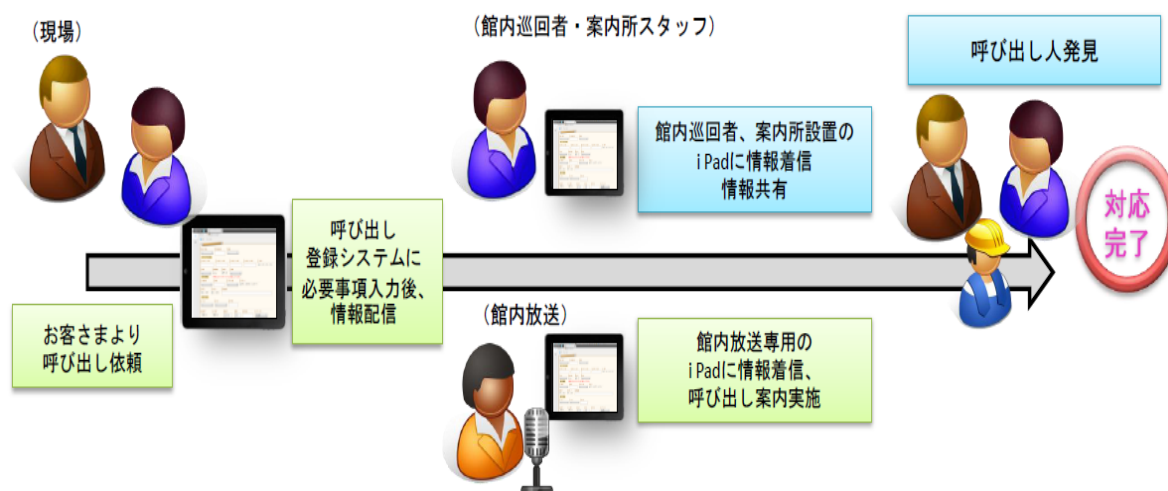
国際協商株式会社 営業部 施設サービス課

TEL：03-5757-8315（9:00～17:30）※土日祝を除く

以上

◆館内呼び出し登録システム

- ・お客さまより呼び出しのご依頼をいただいたその場で登録、館内のiPadへ情報を配信。



◆緊急連絡システム

- ・緊急事案が発生した場合、一斉に館内のiPadへ情報をタイムリーに発信。

